

実践報告



～訪問支援員の立場から

殿垣内能範

(まりねこWA! かやま訪問支援員／ピアサポーター)

○きくことの大切さ

その人の世界観に寄り添う

否定しないこと

決めつけないこと

理解しようと努力すること



○どうしてしているのか？

ピアとして自分自身の体験から
閉塞感でいっぱいの空間にいる
ことのつらさを知っているから

○よかったこと

本音を話してくれたとき

ただただ、話してくれたとき



○大変なこと

なんとかしてあげたいと思っても

できないもどかしさ



○不安な気持ちは？

先入観なしの宙ぶらりんな感じ
で行くこと

→新たな出会いに対する
ワクワク感もある



○フォローしてほしいこと ／もやもや対策

二人で行くことの意義

まりねこ会議

運営会議

→ピアが参加できる意味合い



○意義／意味合い

病院の風通しのよさ

第3者が入ることでの入院者の
心の変化



○今後／課題も含めて

対象を拡げるのかどうか



普及、啓発→一般の人の参加、
ピアとの交流→差別感の解消
→地域で暮らす